

公表:令和 4年 3月31日

事業所名 ピツピ 保護者等数(児童数) 18名 回収数 15名 割合 83 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2		2	部屋を見たことがない。 高学年であるため少し狭く感じた。	実際に来てもらう機会を増やしていく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15					
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			2	手すりはあるが、車いすの子などが利用になった場合は難しいと思う。	子どもの状況に合わせて上司に相談し、子どもに合った環境の事業所を考えていく。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15				個別支援計画が作成されていた。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15				実験など楽しみにしていた。	楽しみながら学べる内容を継続して考えていく。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		7	6	2	交流は聞いたことがない。	公園活動などで交流できる場を積極的に設けていく。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	15				電話や面談で話し、共有できた。	連絡が偏らないようにしていく。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	4			コロナの影響で少なく感じた。 グループカウンセリングに参加できていなかった。父親参観に父が参加出来た。 午後部の存在が有難かった。	グループカウンセリングの必要性について話をし、声掛けを積極的に行っていく。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14			1	送迎車内での幼児さんのマスク着用について対応してもらった。	幼児もコロナ感染のリスクがためマスク着用を練習していく。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				話しやすい関係を持つことが出来た。	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2			HPは見たこともあるが、定期的には見れていない。ポータルサイトも今後活用していきたい。	日頃からHPの発信についても提供していく。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	15					
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	1			特にコロナの感染症についてお便りが配布された。 マニュアルは見たことがない。	事業所に掲示されているため、親が来所された際に周知していく。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15				避難訓練が毎月行われている。	引き続き、月1回の避難訓練、小学校までの大避難訓練を継続していく。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15				高学年で家に居たいということも増えてきたが、友達と会えるのを楽しみにしている。 気持ちの発散が出来ていた。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15				子どもが「行きたい、楽しい、来年も同じ仲間が良い」など言うことがあった。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。